

平成21年度 第7回大学院生命理工学研究科教授会議事要録

日 時 平成21年11月18日(水) 15:40~17:40
場 所 大会議室(B2棟426号室)
出席者 北爪研究科長ほか41名

配布資料

- 7-1 併任教員について
- 7-2 平成21年度授業関係について
- 7-3 学生の異動について
- 7-4 既修得単位の認定について
- 7-5 学生交流協定に基づく授業科目履修希望者について
- 2 東京工業大学と東京大学との間における学生交流に関する覚書(案)
- 3 大学改組について

◎現在員61名、公務出張等7名、定足数28名に対し出席者42名で教授会成立

◎前回議事要録(案)を承認した。

議事要旨

I 審議事項

- 1-1 併任教員について
研究科長から、資料7-1に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-2 平成21年度授業関係について
研究科長から、資料7-2に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-3 学生の異動について
研究科長から、資料7-3に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-4 既修得単位の認定について
研究科長から、資料7-4に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-5 学生交流協定に基づく授業科目履修希望者について
研究科長から、資料7-5に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 2 東京工業大学と東京大学との間における学生交流に関する覚書について
研究科長及び太田教授から、資料2に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 3 教員選考について
 - (1) 生物プロセス専攻 生物機能工学講座 生物化学工学分野 教授
研究科長から、同教員選考委員会委員長の中村教授から選考結果の報告が提出された旨説明があった。次いで、同委員長から、資料に基づき丹治保典氏の選考経過並びに略歴・業績等について説明があり、審議及び可否投票の結果、同氏を同分野の教授候補者とすることを承認した。
なお、今後、教授選考についての在り方を検討する場を設ける必要があるのではないかとの意見があった。
 - (2) 分子生命科学専攻 バイオダイナミクス講座 分子・細胞運動学分野 助教
研究科長から、OHP資料1に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 4 各種委員会委員について
研究科長から、OHP資料2に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

II 諸報告

- 1 教育研究評議会関係(第7回21.11.6開催)
喜多村評議員から次の審議概要等について、説明・報告があった。
 - (1) 大学教員の懲戒処分審査について
 - (2) 大学教育改革支援プログラム(継続)の支援について
 - (3) 東京工業大学と沼津工業高等専門学校との間における教育研究交流に関する協定等の締結等に

ついて

- (4) 東京工業大学研究生規則の一部改正について
- (5) 平成22年度学部・大学院授業日程について
- (6) 「国立大学法人東京工業大学共同研究講座及び共同研究部門に関する規則」第4条に基づく共同研究部門の設置について
- (7) 「東京工業大学大学院研究科等における連携大学院講座に準ずる学外研究機関との準連携協力に基づく教育研究の実施に関する要項」第2条に基づく承認申請について
- (8) TAIST Tokyo Tech Sub-Agreement (EnvE(環境工学))の締結について
- (9) 統合研究院規則の一部改正について
- (10) 多元学術融合エネルギー研究センターの廃止について
- (11) 連携教授の懲戒処分等について
- (12) 学長裁量ポストについて
- (13) 共同利用・共同研究拠点「物質・デバイス領域共同研究拠点」の国立大学法人間協定書について
- (14) 学長裁量スペース使用申請について
- (15) 大学院博士後期課程学生への経済的支援(TRA)に関するアンケート調査の実施について
- (16) 国立大学協会通常総会について
- (17) 国立大学法人「理学部長会議」提言について
- (18) 工大祭及びオープンキャンパスの開催結果について
- (19) 各部局等における教員人事(専任講師以上)の報告について
- (20) 教育研究に関する諸問題について
- (21) その他

① 学長選考会議委員の選出について

2 部局長等会議関係

研究科長から、平成21年度第12回及び第13回の審議概要等について、説明・報告があった。

【第12回21.10.23開催】

- (1) 大学教育改革支援プログラム(継続)の支援について
- (2) 学部長予定者について
- (3) 学長裁量ポストについて
- (4) 平成22年度東京工業大学第1類(理学部)特別入学資格試験出願状況について
- (5) 中期目標及び中期計画の素案の審議について
- (6) 平成21年度第一次補正予算の執行の見直しについて
- (7) 源泉所得税調査の講評事項について
- (8) 事務職員の人材要件策定及び人材マネジメント施策の設計プロジェクト最終報告について
- (9) 経営情報グループnewsletter「東工大の耳」発行について
- (10) 冬季における省エネルギーについて
- (11) 東京工業大学“育児等支援事業”の実施について
- (12) 男女共同参画推進センター助教の採用数について
- (13) 奨学寄付金受入審査会における受入金額の推移について(10月分)
- (14) 平成21年度研究助成等一覧(H21.9.26~H21.10.16)受付分について
- (15) 部局等の現状と問題点について
- (16) その他

① 監事監査に伴う意見伺いについて

【第13回21.11.6開催】

- (1) ソフトウェア包括契約の更新について
- (2) 平成21年度外国雑誌経費の部局等負担額について
- (3) 管理下のない放射性同位元素等に関する一斉点検の実施及び報告依頼について
- (4) ユネスコシンポジウムの開催について
- (5) Art at Tokyo Tech 2009 Autumn and Winter 及びスポーツ講座2009(第1回)の開催について
- (6) 平成21年度研究助成等一覧(H21.10.17~H21.10.28)受付分について
- (7) 会計検査院実地検査での講評事項について

(8) 部局等の現状と問題点について

(9) その他

3 本研究科関係

(1) 東京工業大学特別研究員の称号付与について

研究科長から、OHP 資料 3 に基づき報告があった。

4 その他

(1) 大学組織改革案について

岡畑評議員から、資料 3 に基づき、組織改革は、本年度中に方針を決めて、来年度の概算要求に出す予定である等の説明があり、続いて中村教授から引用データについて、トムソンのデータが使用されたのは、教員数の不利な点や、引用件数の不利な点を承知の上で、①使いやすいこと②本学の分野に合う分野が総合、材料科学、物理学、化学、生物学・生化学の 5 分野であること③単純に見て分かり易いこと④将来のじり貧状態に歯止めをかける必要があったこと等の理由によるものであるとの補足説明があり、以下の意見交換がなされた。

- ・研究力のデータは、大学の教員の数（量）を反映したものであり、このまま使うのは大学の将来設計を誤ることとなる。
- ・知名度やメンタルヘルス・カウンセリングの問題は、組織の改革とは次元が違うのではないか。
- ・生命は、分野を絞ると高い順位になる。生命のランキングが高い分野を出すべきではないか。
- ・学部・研究科の自己点検・評価の中間報告で、データは提出しているのに、そのデータを使用すべきではないか。

これらの意見を踏まえ、本研究科としては、①大学本部との組織改革の話し合いの折りに、データを用意し、生命の実力を訴えていく②学内の他の研究科長と連携して執行部に対抗する案を策定する。また、③総理工からの受け入れ等、明確になっていない問題も考慮して将来構想懇談会で検討していくことを確認した。

- (2) 研究科長から、第 2 期中期目標・中期計画の策定及び第 1 期中期目標期間の自己点検・評価については、それぞれ、研究科長と両評議員が担当して行っている旨の報告があった。
- (3) 研究科長から、平成 21 年度補正予算の執行の見直しで、本学関係は、TTF 関連経費 1 件が削られた旨の報告があった。
- (4) 研究科長から、男女参画共同推進センター助教は、全学で 5 件の採用があり、本研究科から申請したものは採用時期の関係で見送られた旨の報告があった。
- (5) 研究科長から、平成 21 年度外国雑誌経費の生命の部局負担分は、前年度より約 1 万円増の 600 万円程度になる旨報告があった。
- (6) 研究科長から、管理下でない放射性同位元素等に関する一斉点検を来年度末までに実施しなければならないが、点検・報告後に放射性同位元素等が発見された場合は、事業停止の罰則もあるので、注意願いたい旨要請があり、また、具体的な調査方法等は、現在、総合安全管理センターで検討中である旨の報告があった。
- (7) 研究科長から、マイクロソフト社及びシマンテック社のソフトウェアは平成 22 年度も引き続き包括契約を行うこととなったが、アドビについては、来年度検討することとなった旨の報告があった。
- (8) 研究科長から、「東工大ユネスコ研修シンポジウム」が 12 月 10 日、11 日に TTF で予定されており、受け入れ教員には参加の案内があるが、受け入れ教員以外の教員も参加できるので、参加願いたい旨の報告があった。
- (9) 研究科長から、会計検査院実地検査の講評において、本学で科学研究費補助金の成果報告書の提出がなされていないものが 5 件あり、うち 1 件は本研究科であるとの指摘を受けたこと、また、本学の支払伝票と業者の売り上げ台帳の不一致があり、平成 18 年度に遡り調査を継続している案件が 1 件ある旨の報告があった。
- (10) 赤池教授から、11 月 30 日（月）に TTF のくらまえホールで「東工大・精華大合同シンポジウム」が開催されるので参加頂きたい、また、12 月 1 日（火）の午後には、「東工大・清華大学合同プログラムミニシンポジウム」も開催されるので、こちらにも参加願いたい旨報告があった。